

本所今昔物語 本所と水(9)

大平堤(1) 建設の功労者

大平堤は見附市最大の溜池です。完成は江戸時代の1731年、本所組大肝煎小林六左衛門が企画・指揮・監督して竣工させました。ただ堤周辺に大功労者の功績を称える顕彰碑などが無いのが不思議です。市内他地域では同様の功績により祭神として祭られている神社が二つ存在するのに何故でしょうか。※『見附文化財散歩』No.31「小太郎神社」、No.83「大江神社」参照。※同誌は筆者も編集に加わり発刊・販売しています、詳しくは見附伝承館へお問い合わせ下さい。

大平堤を解説するにあたっては六左衛門に触れないわけにはいきませんので2回に渡って掲載します。

町内会長は六左衛門の子孫

今年就任された小林会長が子孫であることを知る機会がありました。会長から小林家に伝わる歴史をお聞きしたり、一族の故小林芳英氏が小林家の文書(もんじょ)から記された『本所組大庄屋小林六左衛門歴代調べ』により、市史には掲載されていない新しい事実が判明しましたのでこれを加えて記述します。

小林六左衛門(代々襲名)は信州から高田、新潟村へと移り、幕末まで大肝煎(大庄屋)を勤めました。明治期には初代新潟村村長を勤めるなどをしましたが、十代目当主が明治34年に新潟市へ転居され見附に本流はなくなっています。また、小林会長によれば「本家の敷地は人手に渡って久しく、現在正確な場所は分からない」そうです。当地きっての名家であっただけに残念に思います。

六左衛門の父は高田藩士

1598年、父・小林図書亮重恒は一族と共に信州から高田に来て、高田藩(当時は福嶋藩)30万石、堀秀治に仕えました。六左衛門12歳でした。

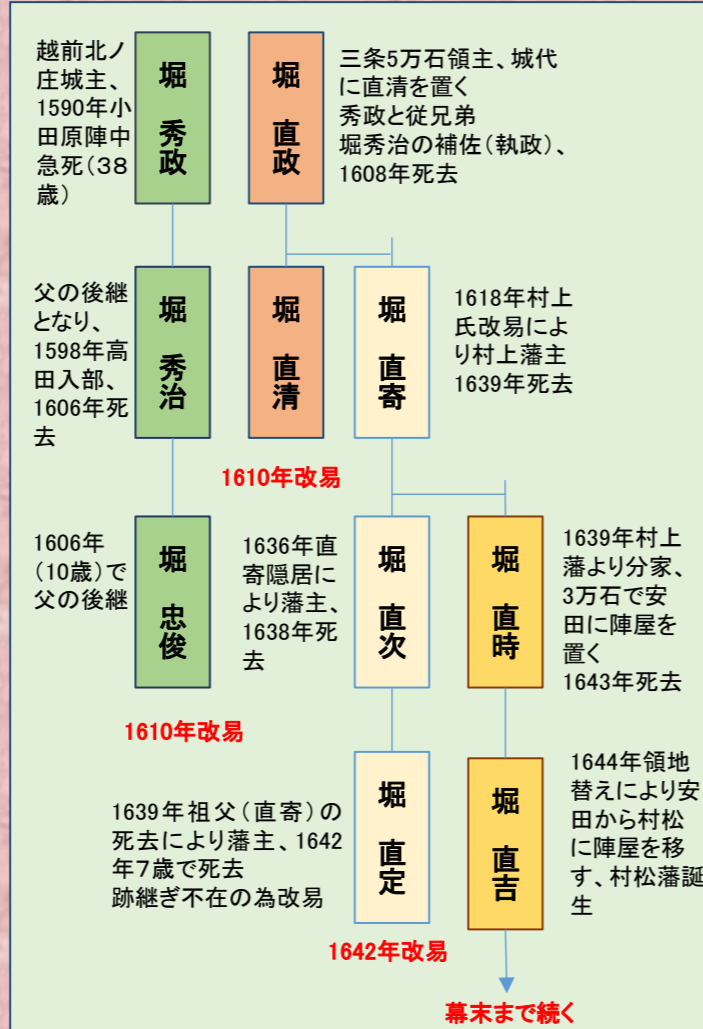
小林家の伝承には、六左衛門は「和算と測量技術に秀でていた」とあります。これが後々まで伝えられ、大平堤建設の際に発揮されたのではないのでしょうか。

越後の堀一族 (Wikipediaより引用)

堀氏は私達の村松藩に通じるので大まかな流れを記します。豊臣秀吉は上杉景勝を越後から会津に転封させ、高田に堀秀治を入れましたが、秀治が若年のために豊臣家臣団によって越後を共同統治とすることにしました。

秀治の父・秀政は美濃生まれで、従兄弟の直政と共に一向宗の僧侶となっていた伯父の寺で育ちました。二人とも信長、秀吉に仕えましたが、小田原の陣中、秀政が38歳という若さで急死したため若い秀治が堀家を継承したための措置でした。

このため、秀治には補佐役として一族の堀直政を家老として配置し、支配体制を固めたのです。しかし、越後統治を秀吉から任された堀一族ですが、秀吉の思惑は外れ、主要な人物の早死に、一族の不和などから村松藩を除いて早々に改易となっています。



村上藩から分家して成立した我が村松藩は領地が山間部中心、産業に乏しく、本家から多額の借財を負担させられ、更に本家改易後はその家臣の多くを雇用するなど、本当に「貧乏藩」でしたが何とか幕末まで存続出来たことは驚異に値します。

浪人の採用

六左衛門が新潟村に来た直後、高田堀氏、三條堀氏が改易、更に見附町を支配していた村上氏も改易になります。六左衛門と関係があった大名達の改易により、周辺には浪人があふれます。戦のない時代に向かう中で、武士の再仕官は厳しく、六左衛門は関係のあった浪人達を新田開発に誘ったのではないのでしょうか。

表紙写真『中秋の名月』 2024.09.17撮影

中秋(陰暦8月15日)の月見の風習で、平安時代中国から伝わり「中秋節」と呼ばれて貴族の間で行われ、それが民間にも広まったものです。現在でも中国、台湾、韓国で行われるそうです。

農村部に生まれたせい、子供の頃縁側に机を置き、ススキを飾り、米粉をこねて作った団子をお供えし、お餅をついて食べた思い出があります。今は自然を愛でるゆとりが無くなったのか見掛けなくなりました。

発行元

新潟県見附市「本所1丁目町内会」
担当 野水英男 TEL62-1542

かたくり 町内会だより 本所1丁目

2024年(令和6年)

12月号

2P 町内会長ご挨拶

ランタンまつり実施

町内主催親善ゴルフ大会結果

防犯灯点検実施

猛暑にも負けず

3P 本所親和会会員募集

本所人

4P 本所今昔物語

町内会長ごあいさつ

本所一丁目の地域力を想う

小林克太郎



町内会長に就任してから半年が経過し、この間一番記憶に残ったことはランタンまつりでした。

現在政府は共生社会から一段ギアを入れ替えて「我が事丸ごと地域づくり」としきりに発信しておりますが、社会の無縁化指向から改革は進んでいません。

そのような中で我が本所一丁目では、子供達から大人、お年寄りまでが集い、祭りを楽しんでいます。このように素晴らしい地域は他にはありません。

今後も地域の皆様から地域行事や交流を通し、本所に住んでいることを自然体で楽しいと思う気持ちを醸成し、この地域の繋がりが益々深まって行くことを祈りいたします。

ランタンまつり開催

西コミ主催の西地区こども祭りが9月28日に開催されました。朝日野宮神社の祭礼に合わせて実施されたきたまつりですが、開始の17時前から大勢の子供達が行列をつくり、開始と同時に射的、輪投げ、ドラゴンボールなどで楽しみました。

18時には境内の特設スタンドで平賀西コミ会長のカウントダウンによってランタンの点灯式が行われ、



猛暑が去った秋の夜を皆で楽しみました。



シャボン玉が照明にてらされて幻想的でした。



町内会主催親善ゴルフ大会結果

○6月2日(春季)結果(上位5名・敬称略)
1. 渡辺茂雄、2. 辺見喜八郎、3. 井上義弘、4. 中林良夫、5. 小林克太郎

○10月6日(秋季)結果(上位5名・敬称略)
1. 小林克太郎、2. 辺見喜八郎、3. 樋口友夫、4. 岡田能隆、5. 佐野守利

防犯灯点検実施

夜間の安全を守る防犯灯は町内会が管理する重要インフラのひとつです。この度一丁目地内全ての防犯灯の点検を実施しました。

町内会では数年をかけて古くなった蛍光灯からLEDへの交換を進めてきましたが、3区地内の3灯を除き全ての防犯灯のLED化が完了しました。また、残る3灯についても今年度中に交換をする予定です。

	設置数	点検結果
1区	52	異常なし
2区	35	異常なし
3区	45	3灯(蛍光灯)不良、新設要望2灯
4区	45	異常なし
5区	34	異常なし
6区	55	異常なし
計	266	

今回の点検に合わせて、各区で管理される台帳類の様式統一を図り、「地図」+「台帳」として管理の一元化ができました。

なお、現在設置されている防犯灯が点灯しないなどの異常を発見されたらお手数でも、班長さんまたは区長さんに連絡ください。

また、「ここは暗くて危険」などで防犯灯の新設が必要な場合も上記に連絡をお願いいたします。ただし、新設は市の承認が必要なことから実現出来ないこともありますことをご了承下さい。

猛暑にも負けず

本所親和会、本所子供会共に町内会の関係団体です。今回はこの2団体の活動について紹介します。8月4日(日)本所親和会と本所一丁目子供会A班合同の北児童公園清掃が行われました。

連日「熱中症警戒アラート」が発令される中でしたが、気温が上昇する前の早朝に開始されました。本所親和会では毎年4月から11月まで南北児童公園の清掃を月1回行っています。

記録は定かではありませんが公園建設直後から実施していますから30年位は続いていると思います。子供会との合同開催は北公園のみで、事故防止のため作業場所を分けて行っています。子供達と保護者が鎌持参で参加され、伸び始めた草を刈り取りました。



若者と壮年者が草刈り機を前にして



公園外の植木が伸びていたののでその選定にも汗をながしました。

本所親和会さんの会員募集

町内会と非常に関係の深い、本所親和会が会員募集をされているので誌面を利用して広報させていただきます。

本所親和会は現在会員数91人の団体です。一般的には老人会に属する団体ですが、長年会長や役員の方々が、いわゆる「お年寄りの会」から「壮年者」を含めた団体運営に向けた改革に取り組み、加入年齢制限を無くするとともに、事業内容も壮年者でも楽しめるものを実施するようにしています。

新事業の「新緑散策会」は、新緑の中を出来るだけ自分の足で歩き、市内の名所を巡っています。少し運動をしたい、歴史を学びたいなどの人達向けです。また、昨年町内会が支援する中で、通信カラオケ装置を購入して会員はもとより、会員以外でも一定の条件を満たせば使用できるイベントなどを実施しています。入会前のお試しとしてこれに参加してみませんか。

このように多様な活動をしている団体ですが、近年、定年延長や社会変化などにより会員数が伸び悩んでおり、新規の会員を募集されています。

新会員は、本所1丁目住民、年齢制限無し、年会費1500円、(夫婦2500円)で入会できます。

興味のある方は、久保会長(63-0595)、五十嵐副会長(62-5238)、渡辺副会長(63-1821)までご一報下さい。

本所人(ほんじょじん)

高山朋子さん



今回の本所人は、1区在住の高山朋子(たかやまともこ)さんです。高山さんは女性では数少ない柔道整復師で2013年から現在地で「ゆとり整骨院」を開業されています。

また、4人の男の子供さんのお母さんで、夫の健司さんは昨年1区区長を、今年は町内会監事を務められます。

春のクリーン作戦には毎回家族で参加されるなど地域活動にも積極的なご家族です。

(質問) この職業に女性は少ないと思いますが実態はいかがですか。また、この仕事を目標された理由はなんですか。

(答え) 金沢市の専門学校を卒業しましたが、そこでの女性比は1/6でした。さらに勤めではなく、独立している人は非常に少ないようです。この仕事を目標した理由は、若い頃、腰痛持ちでしたが整体師の父の治療を受け、直ったことでこの仕事に魅力を感じたからです。

(質問) ゆとり整骨院の特徴と女性ならではの治療方針などありますか。

(答え) 患者さんの生活パターンを考えてその方に合った治療を考えること。また女性の患者さんには、家事や趣味など多くの話しをお聞きして問題点を見つけ、痛みから解放されて楽しく日常生活が送れるような治療を心掛けます。

あと基本的なこととして、私が患者さんの体を直接治すのではなく、様々な会話を通じて患者さんが持っておられる「自然治癒力」を高める手助けをしているのだと考えています。

ゆとり整骨院は月曜日から土曜日まで午前7:30~11:30、午後2:00~5:30まで営業されています。但し、水・土曜日は午後からお休みです。

電話 62-6677

本所旧道・用水沿いにある整骨院の玄関。

玄関や庭には季節の花々が咲き誇りそれだけで癒やされます。



道路沿いの花壇も春から秋まで四季の花で彩られます。

